

日本東洋医学系物理療法学会 第49回学術大会・総会 JSOP 2024 ONLINE

2024年3月2日(土)～3日(日) (オンライン)

オンデマンド 2024年3月6日(水)～4月7日(日)

神経疾患・症状に対する 鍼灸手技療法の新たな展望

— 脳卒中後遺症・末梢性顔面神経麻痺に対する
治療戦略を探る —

大会長 山口 智 (埼玉医科大学 医学部 東洋医学科)

神経疾患に対する今後の展望に基づき、様々な立場からの治療法や最新の知見を含んだプログラムをご用意しました。

チラシ裏面、または、こちらのサイトで詳細情報をご確認ください！



下記の関係団体会員の方はお得にご参加いただけます。

(公社)東洋療法学校協会、(社福)日本視覚障害者団体連合、日本理療科教員連盟
(公社)日本あん摩マッサージ指圧師会、(公社)全日本鍼灸マッサージ師会
(公社)日本鍼灸師会、(公社)全国病院理学療法協会、(公社)全日本鍼灸学会
5団体が、新しく加わりました。

(一社)東京都はり灸マッサージ師会、病鍼連携連絡協議会
現代医療鍼灸臨床研究会、卒後鍼灸手技研究会、日本良導絡自律神経学会

神経疾患・症状に対する鍼灸手技療法の新たな展望

— 脳卒中後遺症・末梢性顔面神経麻痺に対する
治療戦略を探る —

第1日目 (令和6年3月2日 土曜日)

会長講演 「神経疾患に対する鍼灸手技療法の新たな展望」

山口 智 埼玉医科大学 医学部 客員教授

シンポジウム・実技供覧「脳卒中後遺症に対する治療の効果とエビデンス」

鍼通電療法 菊池 友和 日本鍼灸理療専門学校

手技療法 萩原 正博 神奈川県 日マ指圧マッサージ会 副会長

運動療法 阿久澤直樹 医療法人瑞穂会リハビリテーション部 理学療法士

スキルアップ講座 「末梢神経性顔面神経麻痺 Up to date」

「顔面神経麻痺の2023年版診療ガイドラインからみた鍼灸の役割と可能性」

粕谷 大智 新潟医療福祉大学 鍼灸健康学科 教授

「急性期末梢性顔面神経麻痺患者に対する鍼治療・鍼通電療法」

堀部 豪 埼玉医科大学 東洋医学科

「末梢神経性顔面神経麻痺後遺症に対する鍼・手技療法」

林 健太郎 東京大学医学部附属リハビリテーション部物理療法(鍼灸)部門

第2日目 (令和6年3月3日 日曜日)

一般口演 全14題。

特別講演1 「腰痛・腰下肢痛に対する鍼・鍼通電療法のエビデンス

—主に神経血流を指標とした検討—

井上 基浩 宝塚医療大学保健医療学部鍼灸学科 教授

特別講演2 「針治療とペインクリニックに必要な新デルマトームの基礎と応用

古代人はツボに触れて神経や内臓の健康に想いを巡らしていた」

伊藤 樹史 東京医科大学名誉教授・日本良導絡自律神経学会会長



参加登録は、こちらから。

参加区分	通常参加 当日のオンライン+オンデマンド (令和6年2月29日まで)	オンデマンド参加 オンデマンドのみ (令和6年3月1～5日)
正会員	8,000円	10,000円
関係団体会員	10,000円	12,000円
一般(非会員)	12,000円	14,000円
学生	4,000円	5,000円